

# 平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 医療整備課  
 担当名: 医師確保対策担当  
 内線: 3643

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B14	埼玉県総合医局機構運営事業			一般会計	衛生費	医薬費	医薬総務費	医師確保対策費	
事業期間	平成25年度～	根拠法令	医療施設運営費等補助金及び中毒情報基盤整備事業費補助金交付要綱ほか	戦略項目		03	医療の安心		
				分野施策		010303	医師・看護師確保対策の推進		
<p>1 事業の概要</p> <p>埼玉県は人口10万人当たりの医師数が、148.2人で全国47位である。特定診療科や地域において医師の偏在が生じており、県内に医師を誘導定着させるための取り組みが必要である。</p> <p>そこで、医師バンク機能を有する埼玉県総合医局機構を運営し、県外から研修医、指導医等を誘導・定着させるための様々な取り組みを行う。</p> <p>(1) 埼玉県総合医局機構運営経費 14,653千円 専任医師の雇用経費が見込みを下回ったこと等に伴う減及び財源更正</p> <p>(2) 地域医療介護総合確保基金への財源更正 国庫 12,781千円 一財 12,782千円 基金 25,563千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 埼玉県総合医局機構運営経費 [当初]27,607千円 [補正後]12,954千円 埼玉県総合医局機構を運営し、医師・指導医派遣、医師や医学生が必要とする情報提供、医師不足病院への支援などを行う。</p> <p>イ 高校生の志養成事業 1,650千円 優秀な高校生が地域医療に関心を持ち医師を志すように、医学体験の機会の提供(模擬医療体験・若手医師との懇談・施設見学等)を行うほか、医学生や自治医大医師等との交流会を開催する。</p> <p>ウ 女性医師就業支援事業 10,959千円 産休・育休明けに就業を希望する女性医師のための相談窓口である女性医師支援センターを設置し、育児支援に取り組む医療機関の情報提供や復職研修の実施に関する調整、女性医師復職支援等を行う。</p> <p>エ 医師獲得活動推進事業&lt;新規&gt; 9,549千円 県外の医師に埼玉県内で勤務してもらうため、近隣都県の大学病院等を訪問し、埼玉県総合医局機構が運営する医師バンクへの登録を依頼する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 総合医局機構を創設(平成25年度)</p> <p>イ 医師バンクにおける医師・指導医派遣、女性医師復職支援、普及・啓発活動の実施、高校生の志養成講座の実施、総合医局機構運営協議会の運営(平成25年度～)</p> <p>ウ 新都心医療拠点内に事務所を移転するとともに、地域医療教育センター(仮称)を設置(平成28年度～)</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>医師を安定的に確保することが可能となり、医師の診療科偏在や地域偏在を解消し、身近な地域において適切な医療が受けられる体制を作ることができる。</p> <p>(4) その他</p> <p>ア 埼玉県総合医局機構登録促進事業を、新規に実施する。</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>(1) 埼玉県総合医局機構の専任医師の報酬等が見込みを下回ったことに伴う減額及び財源更正、国の新専門医制度の検討が遅れたことに伴うキャリアアッププログラム作成委託経費の減額</p> <p>(2) 地域医療介護総合確保基金の創設に伴う財源更正</p>					
2 事業主体及び負担区分									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	繰入金	諸収入					
決定額	14,653	19,319	25,563	1,577			19,320	35,112	
現計額	49,765	19,319	9,549	1,577			19,320		